

第 24 回品質保証検討会 議事録

1. 日時 平成 20 年 12 月 2 日 (火) 13:00 ~ 16:50

2. 場所 日本電気協会 4 階 C,D 会議室

3. 出席者 (敬称略 , 五十音順)

出席委員 : 渡邊 (邦) 主査 (東京電力) , 溝内副主査 (関西電力) , 石井 (日本原子力研究開発機構) , 井田 (中国電力) , 今村 (三菱重工業) , 大谷 (三菱電機) , 菅野 (電源開発) , 岸 (日本原燃) , 小坂 (原子力安全・保安院) , 小宮山 (グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパン) , 齊藤 (慎) (日本原子力技術協会) , 齋藤 (鉄) (西日本技術開発) , 佐藤 (東芝) , 島津 (北海道電力) , 鈴木 (中部電力) , 高橋 (富士電機システムズ) , 竹添 (九州電力) , 辰巳 (北陸電力) , 手束 (四国電力) , 友田 (IHI) , 古川 (日本原子力発電) , 米田 (原子燃料工業) , 渡辺 (雅) (原子力安全基盤機構) (計 23 名)

代理委員 : 伊東 (三菱原子燃料 安倍代理) , 小林 (東北電力 大友代理) , 芝原 (日立 GE ニュークリア・エナジー 三浦代理) (計 3 名)

欠席委員 : 中條 (中央大学) , 結城 (原子力安全・保安院) (計 2 名)

常時参加者 : 大石 (東京電力) , 小林 (原子燃料工業) , 下川 (原子力安全基盤機構) (計 3 名)

オブザーバ : 島田 (日本原子力発電) (計 1 名)

事務局 : 糸田川 , 国則 , 井上 (日本電気協会) (計 3 名)

4. 配付資料

資料 No.24-1 第 23 回品質保証検討会 議事録 (案)

資料 No.24-2 JEAC4111, JEAG4121 改定

資料 No.24-2-1 JEAC4111 新旧比較表

資料 No.24-2-2 JEAG4121 新旧比較表

資料 No.24-2-2-1 JEAG4121 新旧比較表 (7.3 ~ 7.4)

資料 No.24-2-3 JEAC4111, JEAG4121 の H201202 検討会用資料への修正提案

資料 No.24-2-3-1 JEAC4111, JEAG4121 の H201202 検討会用資料への修正提案 (7.3 ~ 7.4)

参考資料 JEAC4111 附属書「根本原因分析に関する要求事項」中間報告案に対するコメント対応

5. 議事

(1) 会議定足数の確認

渡邊 (邦) 主査による代理委員 3 名の承認後 , 事務局より , 代理委員を含めこの時点で出席委員数が 26 名で , 全委員 28 名の 3 分の 2 以上となり , 議案決議の定足数を満たしていることが確認された。

(2) 第 23 回品質保証検討会 議事録(案)について

資料 No.24-1 に基づき、事務局より、第 23 回品質保証検討会議事録(案)が紹介され、本内容で正式な議事録とすることが、全員の賛成で承認された。

(3) JEAC4111, JEAG4121 改定案について

資料 No.24-2 及び資料 No.24-2-1～資料 No.24-2-3-1 に基づき、渡邊主査、溝内副主査、井田委員、大友委員、古川委員、芝原代理委員、辰巳委員、竹添委員より、JEAC4111 改定案及び JEAG4121 改定案について説明があった。本日のコメントを踏まえ、12/9 開催予定の品質保証分科会に諮ることが全員の挙手により賛成された。

主な質問、コメントは下記の通り。

【資料 No.24-2 「JEAC4111, JEAG4121 改定」】

- ・1. の「確定版の JIS Q 9001-2008」の「確定版の」を削除。
- ・1. 「ISO 9000 要求事項の解説」(2008 年版)→「ISO 9001:2008」に訂正。
- ・2. (2) IAEA 文書邦訳版の記載方法については、別途再確認する。
- ・2. (1) 「なお本附属書は保安院の技術評価に耐える内容を具備する必要がある、保安院と調整した内容となっている。」との記述は、まだ技術評価が終わっていないので、「なお本附属書は保安院の内規を踏まえた記載とした。」に修正。
- ・2. (2) 「3. 定義」の前に JEAC4111 を挿入。
- ・2. (3) IAEA 基準について、資料 No.24-2-1 と整合をとる。
- ・2. の(3)(4)の記載の仕方は合わせるよう修正する。

【全体】

- ・JEAC4111 「0.1 基本的考え方」最後の 7 行、要求事項の解説の引用部分は、JEAG4121 にも説明しているので、ここからは削除する。
- ・IAEA の Safety Requirements と Guide 類は、いつまでに発行されたらここに記載するのか、されなかった場合はどうするかを決めておく必要がある。
→3 月までに発行されなければ、公衆審査期間に修正する方針とする。
- ・JEAG4121 「2.4.1 (2)顧客」の最後の 2 行についての変更理由欄の記載で「発電所員」→「業務に従事する者」に訂正。
- ・JEAG4121-2005 欄(33 頁左欄)「2.9.2 内部監査組織の規格要求の内部監査…」の下線削除。

【4 章～6 章】

- ・JEAC4111[解説 5.4.1-1]→[解説 5.4.1]
- ・JEAG4121 の 4.2.1 解説 C)の変更理由 適正な(不正行為のない)記録→(不正行為のない)を削除。
- ・JEAG4121 の 5.6.2, 5.6.3 の【目的・意図】削除。これ以外にも【目的・意図】なしとしている箇所があるので統一を取る。

【7 章】

- ・ JEAG4121 の 7.3.3 の[解説](2)の記載が分かりにくいので見直す。
- ・ JEAG4121 の 7.4【目的・意図】で「供給者に委託する」という言葉をここで使うと誤解しないか。
→「調達する」に訂正。また、「管理の方式及び程度を決めて委託し管理することを求めている。」の「委託し」は削除。
- ・ JEAG4121 の 7.3.3 [解説](2)「組織の業務の計画に対しての情報」→「組織の業務の実施に対しての情報」としたらどうか。
→「組織が行う 7.5 の業務の実施に対しての情報」と修正。
- ・ JEAG4121 の 7.5.1 [解説]f)「次工程へ引き渡し」→「次工程への引き渡し」

【8 章 8.3～8.5 以外】

- ・ JEAG4121 の 8.2.4 検査及び試験の要求事項(3)は、従前の一つの文章を(3)(4)に分割したため(3)には(4.2.4 参照)の記述がなくなった。
→同じ様な所である 7.3.7 には(4.2.4 参照)を付けており、ここは(3)(4)を一つの文章に戻す。ISO ,JIS では改行したけれども JEAG では記録の管理が必要な事から一つの文章にした旨を、解説 8.2.4-2 に追加。

【8.3～8.5】

- ・ PSR について、8.4(3)の修正提案の内容は、要求事項には入れないで 8.4 の注記に入れ、その注記の解説を追加する。
- ・ JEAC4111 解説 8.4-2 「…なることから、「(ISO 9001 の 8.2.4 参照)」を「(8.2.3 及び 8.2.4 参照)」とした」と修正。
- ・ 解説本の引用については原則として、原文通り引用しそれに下線を施す。ただし、やむを得ずカスタマイズした部分には下線は付けないこととする。

本日のコメントは、資料 24-2-3 に追加した形で分科会用資料を用意する。なお規格委員会には、分科会のコメントも含めて新旧比較表に反映したものとする。24-2-3 の修正資料は、竹添委員がドラフト作成し、全員にコメント用として配信する。

(4) 功労賞の推薦

功労賞受賞候補者として、品質保証検討会として溝内副主査を分科会に提案することを決定した。

(5) その他

次回の検討会は、2/24 13:30～に開催することとした。

以 上